Newsletter: 日本音韻論学会 (PHSJ)

第 19 巻第 1 号 (通巻 54 号)

2015 年 5月2日

『音韻研究』第18号発行

『音韻研究第』18号が発行されました。昨年度の会費を今年の3月末日までに納付された方には、このNewsletterとともに1部お送りしています。ご確認ください。

2014 年度春期研究発表会と音韻論フォーラム 2014 における講演・研究発表の中から、査読を経 た研究論文 12 篇,招待講演論文(学位取得者講演 論文を含む)9篇,合計21篇が収められております。

新理事決定

2014 年秋に理事定員 14 名のうち, 半数の 7 名の 改選選挙が行われました。その結果, 2015 年 4 月 より以下の方々が新しい理事に就任されました (50 音順, 敬称略)。

> アーウィン マーク (山形大学) 伊藤智ゆき (東京外国語大学) 岡崎正男 (茨城大学) 小川晋史 (熊本県立大学) 佐野真一郎 (慶應義塾大学) 高山知明 (金沢大学) 六川雅彦 (南山大学)

任期は2019年3月までの4年間です。よろしくお願いいたします。

2015 年度春期研究発表会

2015 年度春期研究発表会 (通算第22回大会)が、6月19日(金)に、首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパスで開催されます(なお6月20日~21日には日本言語学会の大会が大東文化大学(東京都練馬区)で行われます)。

プログラムは以下の通りです。奮ってご参加下さい。発表会終了後,会員総会が行われますので, ご出席下さい。その後,懇親会が予定されています(会費,会場については,当日お知らせします)。

記 日時:2015年6月19日(金)13:00 - 18:10

会場:首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパス 秋葉原ダイビル12階 1202号室(東京都千代田区外神田1-18-13・JR秋葉原駅「電気街口」徒歩1分)地図は以下のサイトを

参照 (http://www.tmu.ac.jp/access.html)。 参加費:一般・維持会員:1,000円,学生会員:500 円,非会員:2,000円

問合せ:橋本文子(東京家政学院大学) 担当理事 hassy@kasei-gakuin.ac.jp または、学会事務局

プログラム

13:00 - 13:05 開会挨拶

セッション1 学位取得者講演

司会:田中伸一(東京大学)

13:05 - 14:05 山口京子

「日本語の動詞由来複合語におけるアクセントと連獨-名詞複合語との比較-|

"Accentuation and *Rendaku* in Japanese Deverbal Compounds: A Comparison with Noun Compounds" (東京大学 2014)

(休憩 10 分)

セッション2 一般発表

司会:松浦年男(北星学園大学)

14:15-14:55 佐藤久美子(長崎外国語大学)

「天草市本渡方言と佐伊津方言における不定 語を含む文のピッチパターン-アクセントと文 音調|

14:55-15:35 田中真一(神戸大学)

「特殊モーラへのアクセント回避と位置算定:大阪方言複合語アクセントの分析」 (休憩 10 分)

セッション3 一般発表

司会:太田 聡(山口大学)

15:45 – 16:25 大竹孝司 (E-listening Lab) 「モーラの『時間的属性』の再考」

(休憩 10 分)

セッション4 学位取得者講演

司会:岡崎正男(茨城大学)

16:35-17:35 三間英樹 (神戸外国語大学)

"Patterns and Categories in English Suffixation and Stress Placement: A Theoretical and Quantitative Study"(筑波大学 2012)

(休憩5分)

17:40 - 18:05 総会

18:05 - 18:10 閉会挨拶

18:20 - 20:20 懇親会

音韻論フォーラム 2015

音韻論フォーラム 2015 が以下の予定で開催されます。韓国を含む海外からの招待講演ならびに学位取得者講演と一般研究発表で構成されています。

日時:8月19日(水)~21日(金)

会場:大阪大学豊中キャンパス

http://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/ プログラム等詳細は,次号でお知らせします。

フォーラム研究発表募集

音韻論フォーラム 2015 の研究発表を,下記の要領で募集いたします。発表希望の方は奮ってご応募ください。プログラム等の情報は7月下旬発行予定の Newsletter にてお送りいたします。

本フォーラムでの発表内容は、編集委員会の査 読を経て『音韻研究』第19号(2016年3月刊行) に掲載されることになります。学会誌への掲載と いう点からも, 他学会との重複発表はくれぐれも ご遠慮下さい。なお『音韻研究』への掲載は、発 表1件につき、原則として8ページです。

<応募要領>

発表(論文)テーマ:音韻論・音声学に関するもの, あるいは音韻論・音声学と他の分野とのインタ ーフェースに関するもの。

使用言語:日本語または英語。

発表形態:一般発表またはワークショップ

送付方法:いずれの発表形態の場合も, ①要旨,

②発表者情報を別のシートに記載し,

下記の担当理事宛に送信して下さい。

I. 一般発表の場合

- ①「要旨」には、タイトルと発表要旨のみを記入 する (氏名等は記載しない)。要旨は日本語の 場合 2000 字以内, 英語の場合 800 語以内とす る。別紙に、参照文献一覧を1枚以内で示す。
- ②「発表者情報」には、氏名、所属、発表タイト ル,メールアドレス,住所,電話番号を記載。 Ⅱ. ワークショップの場合
 - ①「要旨」は、ワークショップ全体に関するも のと, 各発表者によるものを用意し代表者が取 りまとめ,一括して送信する。各要旨には,タ イトルと発表要旨のみ記入する(氏名等は記載 しない)。各要旨は日本語の場合は2000字以内, 英語の場合は800語以内とする。要旨各々につ き、参照文献一覧を1枚以内で示す。
 - ②「発表者情報」には、発表者全員の氏名、所 属,タイトル,メールアドレス,住所,電話番 号を記載。代表者に印をつける。

メールで PDF ファイルを送信 (PDF ファイルの作 成が不可能な場合は、Word ファイルにて送信)。PDF ファイルで投稿できない場合は, 事前に担当理事 にご連絡下さい。

書式: A4 サイズに発表時の使用言語で記載。

締め切り:2015年6月30日(火)

送付先:太田 聡 (フォーラム 2015 担当理事) phonforum2015@gmail.com (山口大学)

書式を守っていない、あるいは期限に間に合わ ない応募原稿は無効としますので、ご注意下さい。 7月中旬に、発表の可否を通知予定です。

旅費の補助について

学会では, 若手研究者への支援を目的として, 非有職者(学生や非常勤講師等)で、かつ、遠隔 地からの発表者を対象に, 旅費の補助を行います。 春期研究発表会, 音韻論フォーラムいずれの時期 も対象で、一人上限国内2万円、海外5万円です。

応募者に対する審査と補助額の算定は事務局で行 います。該当される方は発表応募時にお知らせ下 さい。

『音韻研究』の購入方法

学会からの配布以外に『音韻研究』の購入を希 望される会員は、会員特別価格で購入できます。 また、本学会前身の音韻論研究会編『音韻研究-理論と実践』についても、特別価格で購入できま す。詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。

開拓社『音韻研究』係

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-5-2 水上ビル 4F

Tel: 03-5842-8900 FAX: 03-5842-5560

E-mail: kawata@kaitakusha.co.jp

会費納入のお願い

日本音韻論学会は,会員の皆様からの「会費」 により運営されております。会費納入にご協力下 さいますよう、お願い申し上げます。

封筒の宛名下にある数字を参考にして, 会費を 納入願います。印字された数字のうち4,5は,そ れぞれ 2014, 2015 の各年度の会費が未納であるこ とを意味します。*は、会費納入済みであること、 括弧付きの数字はその年度の会費が不足している ことを意味します。また, t は thousand の意味で, [5t]とあれば、5,000円会費が未納、または不足し ていることを意味します。たとえば、「*5[5t]」と 印字されていれば、2015年度の会費が未納で、そ の総額が5,000円であることを意味します。

年度にかかわらず未納分の会費が納入され次第, 当該年度の『音韻研究』を無料で送付しています。

封筒をご確認の上,未納の会費を以下の郵便振 り込みで納入していただきますよう, お願いいた します。

郵便振込:

口座番号:00180-6-402077 加入者名:日本音韻論学会

年会費:

維持会員: 10,000円 一般会員: 5,000 円 学生会員: 4,000円

「維持会員」は、本会を格別に支援して下さる 会員です。年会費 1 万円を納入することにより, どなたでも維持会員になることができます。ご検 討、ご協力をお願い申し上げます。

また, 会員情報(住所, 所属, 連絡先)が変更に なった場合は、必ず事務局会計にご連絡下さい(学 生会員から一般会員へと身分変更となった場合も, 必ずご連絡下さい)。連絡されないままにされます と、Newsletter や『音韻研究』等の配布物が正し く配送されませんので、ご注意願います。

日本音韻論学会事務局

【事務局長(学会所在地)】本間 猛(首都大学東京)

〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1 首都大学東京 人文科学研究科(言語科学)

Ta: 042-677-1111(代表)

E-mail: honmat@st.rim.or.jp

【事務局補佐・書記】竹安 大(福岡大学)

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目 19-1

福岡大学 人文学部 Tu: 092-871-6631(代表)

E-mail: takeyasu@fukuoka-u.ac.jp

【会計】西村 康平(いわき明星大学)

〒970-8551 福島県いわき市中央台飯野 5-5-1 いわき明星大学 教養学部地域教養学科

Tel: 0426-29-5111(代表)

E-mail: kohei.nishimura@iwakimu.ac.jp

2015 年度春期研究発表会会場

首都大学東京 秋葉原キャンパス 〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 12 階 Tel 03-5294-0250

